



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日

上場会社名 パンチ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6165 URL <http://www.punch.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 森久保 哲司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 CFO (氏名) 村田 隆夫

TEL 03-5753-3130

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,412	△14.3	313	290.5	372	—	△544	—
2020年3月期第2四半期	17,991	△14.1	80	△94.2	2	△99.8	△121	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △917百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △504百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△24.95	—
2020年3月期第2四半期	△5.59	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	23,488	10,788	45.8
2020年3月期	25,576	11,747	45.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,748百万円 2020年3月期 11,703百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正につきましては、本日(2020年11月11日)公表の「特別損失の計上、通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,400	△11.2	860	2.9	850	19.2	△380	—	△17.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年11月11日)公表の「特別損失の計上、通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	22,122,400 株	2020年3月期	22,122,400 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	307,306 株	2020年3月期	312,806 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	21,811,247 株	2020年3月期2Q	21,763,749 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会について)

決算説明資料については、決算短信と同日に開示しております。また、当社は2020年11月20日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明動画を配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、「COVID-19」)拡大の影響を大きく受け、各種政策の効果から持ち直しの動きがみられるものの、そのスピードは緩やかであり、本格的な回復への道筋が見通せない状況です。日本経済においても、企業の資金繰り支援やイベント需要喚起などの経済対策を導入し、景気底割れを食い止めておりますが、依然としてCOVID-19拡大が収束する見通しが立っていないことから、先行きの見通しが困難な状況が続いております。また、中国においては、いち早く経済活動が再開され、政府主導の景気刺激対策等もあり、景気が回復基調にある一方、その他各国においては、先行きの不透明感が拭い切れない状況が続いております。

このような環境のなかで当社グループは、2020年4月よりスタートした中期経営計画「バリュークリエーション2020Plus」において、「販売5極体制の確立」「お客様目線を重視した営業力の強化」「グローバル生産体制の最適化とR&D強化」及び「働き方改革と人材育成」の4つの重点経営課題へ取り組み、高付加価値事業への転換とコスト低減を推し進め、悪化した業績の立て直しに取り組んでおります。

経営成績に目を向けますと、COVID-19拡大を背景に、当社グループにおいて売上構成比の高い自動車関連の低迷が継続したこともあり、全ての地域において前年同期実績を下回る売上となりました。

この結果、国内売上高は5,850百万円(前年同期比22.0%減)、中国売上高は8,025百万円(前年同期比5.5%減)、東南アジア地域の売上高は665百万円(前年同期比10.6%減)、欧米他地域の売上高は871百万円(前年同期比30.7%減)となり、連結売上高は15,412百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

また、業種別においても、自動車関連の不調が波及し、全ての業種で前年同期実績を下回る結果となりました。自動車関連は6,610百万円(前年同期比16.2%減)、電子部品・半導体関連は2,924百万円(前年同期比0.3%減)、家電・精密機器関連は1,814百万円(前年同期比19.7%減)、その他は4,063百万円(前年同期比17.3%減)となりました。

利益面につきましては、売上は前年同期実績より大幅に減少したものの、前連結会計年度の減損損失計上による減価償却費の減額に加え、当社グループ全体で経費削減等に取り組んだことから、営業利益は313百万円(前年同期比290.5%増)、経常利益は372百万円(前年同期は経常利益2百万円)となりました。一方で、国内工場等における減損損失計上により、親会社株主に帰属する四半期純損失は544百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失121百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は23,488百万円となり、前連結会計年度末(2020年3月末)と比較し2,087百万円の減少となりました。これは、主として減損損失計上に伴う有形固定資産の減少及び売上債権の減少等によるものであります。

総負債は12,699百万円となり、前連結会計年度末(2020年3月末)と比較し1,129百万円の減少となりました。これは、主として長期借入金及び仕入債務の減少等によるものであります。

純資産は10,788百万円となり、前連結会計年度末(2020年3月末)と比較し958百万円の減少となりました。これは、主として為替換算調整勘定の減少及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少等によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは1,215百万円の収入(前年同期は1,009百万円の収入)となりました。これは、税金等調整前四半期純損失331百万円、減損損失689百万円及び減価償却費566百万円の非資金損益項目の他、売上債権の減少額620百万円、たな卸資産の減少額312百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは437百万円の支出(前年同期は730百万円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出304百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは363百万円の支出(前年同期は1,381百万円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済による支出397百万円等によるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,684百万円となり、前連結会計年度末に比べ318百万円の増加となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年5月22日に公表いたしました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年11月11日)公表の「特別損失の計上、通期連結業績予想の修正及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,389,759	3,796,187
受取手形及び売掛金	9,942,707	9,053,039
商品及び製品	2,191,264	1,958,960
仕掛品	484,438	441,953
原材料及び貯蔵品	1,553,557	1,432,153
その他	298,477	326,404
貸倒引当金	△67,857	△58,602
流動資産合計	17,792,346	16,950,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,404,925	5,267,608
減価償却累計額	△3,676,054	△3,717,306
建物及び構築物（純額）	1,728,870	1,550,302
機械装置及び運搬具	15,042,901	14,499,697
減価償却累計額	△11,207,906	△11,287,317
機械装置及び運搬具（純額）	3,834,994	3,212,380
工具、器具及び備品	2,300,451	2,242,603
減価償却累計額	△1,791,757	△1,841,405
工具、器具及び備品（純額）	508,693	401,197
土地	777,085	774,522
建設仮勘定	231,284	110,869
その他	137,870	146,237
減価償却累計額	△83,841	△105,500
その他（純額）	54,028	40,736
有形固定資産合計	7,134,957	6,090,009
無形固定資産		
その他	344,685	183,984
無形固定資産合計	344,685	183,984
投資その他の資産		
投資その他の資産	345,254	308,243
貸倒引当金	△40,569	△43,603
投資その他の資産合計	304,685	264,640
固定資産合計	7,784,329	6,538,635
資産合計	25,576,676	23,488,731

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,640,227	2,342,374
電子記録債務	1,020,116	885,254
短期借入金	2,355,197	2,386,259
1年内返済予定の長期借入金	793,480	760,578
未払法人税等	248,804	200,419
賞与引当金	268,986	495,455
その他	1,953,635	1,475,228
流動負債合計	9,280,448	8,545,570
固定負債		
長期借入金	2,927,298	2,582,832
厚生年金基金解散損失引当金	92,819	92,819
退職給付に係る負債	1,079,769	1,091,344
その他	449,002	387,262
固定負債合計	4,548,889	4,154,258
負債合計	13,829,338	12,699,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,897,732	2,897,732
資本剰余金	2,631,489	2,590,031
利益剰余金	6,539,152	5,994,961
自己株式	△154,543	△151,831
株主資本合計	11,913,830	11,330,894
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△96,987	△486,795
退職給付に係る調整累計額	△112,920	△95,307
その他の包括利益累計額合計	△209,908	△582,103
新株予約権	33,479	29,507
非支配株主持分	9,936	10,603
純資産合計	11,747,338	10,788,902
負債純資産合計	25,576,676	23,488,731

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）
売上高	17,991,735	15,412,438
売上原価	13,577,791	11,413,297
売上総利益	4,413,943	3,999,140
販売費及び一般管理費	4,333,739	3,685,984
営業利益	80,203	313,156
営業外収益		
受取利息	19,024	22,151
雇用調整助成金	1,209	85,414
その他	30,708	33,582
営業外収益合計	50,942	141,148
営業外費用		
支払利息	85,177	56,444
その他	43,150	25,096
営業外費用合計	128,327	81,541
経常利益	2,818	372,763
特別利益		
固定資産売却益	2,990	493
特別利益合計	2,990	493
特別損失		
固定資産除売却損	9,083	14,876
減損損失	—	689,494
特別損失合計	9,083	704,370
税金等調整前四半期純損失（△）	△3,274	△331,113
法人税、住民税及び事業税	287,228	198,303
法人税等調整額	△169,278	13,747
法人税等合計	117,950	212,050
四半期純損失（△）	△121,225	△543,163
非支配株主に帰属する四半期純利益	379	1,026
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△121,605	△544,190

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△121,225	△543,163
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△396,132	△391,502
退職給付に係る調整額	12,668	17,612
その他の包括利益合計	△383,464	△373,889
四半期包括利益	△504,689	△917,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△504,317	△916,385
非支配株主に係る四半期包括利益	△371	△667

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失（△）	△3,274	△331,113
減価償却費	893,688	566,857
減損損失	—	689,494
のれん償却額	38,096	—
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	39,219	36,956
賞与引当金の増減額（△は減少）	308,422	228,604
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	2,556	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△17,398	△3,408
受取利息及び受取配当金	△19,324	△22,400
支払利息	85,177	56,444
為替差損益（△は益）	6,097	17,378
固定資産除売却損益（△は益）	6,093	14,382
売上債権の増減額（△は増加）	669,586	620,719
たな卸資産の増減額（△は増加）	188,083	312,685
仕入債務の増減額（△は減少）	△215,295	△177,216
未払金及び未払費用の増減額（△は減少）	△538,461	△483,416
その他	△69,616	△41,073
小計	1,373,652	1,484,896
利息及び配当金の受取額	19,324	22,400
利息の支払額	△70,085	△49,620
法人税等の支払額	△313,274	△242,006
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,009,616	1,215,669
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額（△は増加）	63,101	△87,610
有形固定資産の取得による支出	△787,714	△304,207
有形固定資産の売却による収入	2,858	10,878
無形固定資産の取得による支出	△26,373	△62,069
長期貸付金の回収による収入	2,730	3,692
長期貸付けによる支出	—	△8,230
その他	14,559	10,122
投資活動によるキャッシュ・フロー	△730,838	△437,422
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△997,118	86,610
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△246,882	△397,674
割賦取引による収入	43,000	—
割賦債務の返済による支出	△38,100	△39,836
リース債務の返済による支出	△1,551	△18,540
配当金の支払額	△141,323	△43,619
その他	31	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,381,944	△363,054
現金及び現金同等物に係る換算差額	△103,034	△96,374
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,206,200	318,817
現金及び現金同等物の期首残高	3,516,716	3,366,094
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,310,516	3,684,912

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて）

第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響については、当第2四半期連結会計期間末までに徐々に収束し、第3四半期連結会計期間に売上等が感染拡大前の水準まで回復するという仮定のもと、会計上の見積りを行ってまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間までの新型コロナウイルス感染症拡大が中国等一部地域を除き、ほとんどの地域で継続している現状を考慮し、新型コロナウイルス感染症の収束時期を含む仮定について見直しを行い、新型コロナウイルス感染症の影響による金型用部品需要の減少は2021年3月期末まで継続し、その後は緩やかに需要が回復していくと仮定して、固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

その結果、当社東京本社及び兵庫工場等の固定資産に関する676,566千円の減損損失を計上し、当社北上工場及び宮古工場固定資産に関する12,927千円の減損損失と合わせ、当第2四半期連結損益計算書において固定資産に関する689,494千円の減損損失を計上いたしました。

（セグメント情報）

当社グループは、金型用部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。